

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年9月5日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年9月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機補機冷却海水ポンプ(A)出口弁のシート漏えいについて】 協力企業作業員が、5号機補機冷却海水ポンプ(A)の逆止弁点検のため上蓋を開放したところ、出口弁から系統水がシート漏えいしていることを確認。 現状のシート漏えい量で逆止弁の点検が可能であることを確認。 現状の海水ヘッダー圧力に変動がないため補機冷却海水系への影響なし。 原因は、シート部の海生物噛み込みやシート面の荒れによるものと推定。 今後、当該弁を点検予定。</p>	GⅢ	8月30日
2	<p>【所内共通ディーゼル発電機(A)の機関始動空気入口弁のシート漏えいについて】 当社社員が、点検中の所内共通ディーゼル発電機(A)の始動弁復旧操作において、機関始動空気入口弁のシート漏えいを確認。 その後、当該弁の上流側にある弁の閉操作を行い、シート漏えいの停止を確認。 原因は、シート部のゴミの噛み込みによるものと推定。 今後、当該弁を点検予定。</p>	GⅢ	8月31日
3	<p>【1～4号機サブドレン集水設備保守点検業務委託における体調不良者の発生について】 協力企業作業員が、1～4号機サブドレン集水設備保守点検業務において、4号機西側屋外にてポンプ組立作業後、免震重要棟に戻った際に体調不良となり救急医療室を受診。 救急医療室において、熱中症Ⅰと診断。 処置を受け本人の体調回復を確認後、救急医療室を退出。 今後、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	8月30日